

質問項目\選択肢	はい	いいえ	どちらともいえない	自由記入欄に記入された内容 (基本的に原文のままです)	アンケート結果を受けての事業所の自己評価
1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13 86.70%	2 13.30%	0 0.00%	①利用人数によるが少し狭い印象②朝の会や食事をする部屋はちよつと狭いかなと思います	今年度は活動の内容や子ども達の様子に合わせた部屋の使い方を検討しながら行ってきました。新年度は年齢や個々の特性に配慮した活動スペースを整備するとともに、グループに別れた活動を行い、より個々のニーズにあった支援を目指しています。
2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13 86.70%	2 13.30%	0 0.00%	①専門性という意味では一般の保育士等との差別化がよくわからない。専門的な研修等を受けているものなのか?②人数は十分かと思いますが、専門性という部分では不安な部分もあります	
3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11 73.30%	2 13.30%	2 13.30%	①明確な構造化は行われていない印象	
4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	13 86.70%	2 13.30%	0 0.00%	①外で使用するベビーカーもそのまま室内で利用しているのかなと感じました。	
5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	14 93.30%	1 6.70%	0 0.00%		児童発達支援事業を始めるにあたり、相談支援事業所、市町の福祉課等や関係機関との連携をもち、日々の活動や支援計画に反映してきました。新年度はより具体的で実効性のある支援計画の作成に努めます。幼少期の「食う・寝る・遊ぶ」がとても重要ととらえ、個々の成長や課題に合わせて、本人の意欲を引き出していけるような支援計画を目指します。
6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13 86.70%	2 13.30%	0 0.00%		
7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15 100.00%	0 0.00%	0 0.00%		
8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	15 100.00%	0 0.00%	0 0.00%		
9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4 26.70%	6 40.00%	5 33.30%	①支援としては受けていない②近所の子供との交流はあります③存じません	
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15 100.00%	0 0.00%	0 0.00%		
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	13 86.70%	1 6.70%	1 6.70%		新年度は定期的な面談、希望する保護者の交流の場を予定しております。日々の連絡については連絡帳の様式をより実際の支援に合わせたものに変更していきます。また、引き続きLINEワークス等を使用しながら、保護者の皆様との情報の共有に努めていきます。ホームページをリニューアルしました。より、さくらキャンプの療育が身近に感じていただけるような運営を目指していきます。面談のご希望があればいつでもお申し付けください。土曜日や平日夜間でも調整いたします。
12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	5 33.30%	4 26.70%	6 40.00%	①わからない	
13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14 93.30%	1 6.70%	0 0.00%	①職員によって差があると思います。連絡帳に家での子の出来事など書いてもそれに対する返事はなく、いつも一方通行なので共通理解はできているようには思いません	
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8 53.30%	7 46.70%	0 0.00%	①面談では時間が少なくこちら側からの話ができませんでした	
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の	4	3	8	①保護者同士の連携はない②まだ最近	

15	連携が支援されているか	26.70%	20.00%	53.30%	①わからない	
16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13 86.70%	2 13.30%	0 0.00%		
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13 86.70%	2 13.30%	0 0.00%		
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	14 93.30%	1 6.70%	0 0.00%	①わからない	
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	13 86.70%	1 6.70%	1 6.70%	①このLINEアンケートには不安があります	個人情報保護については、非常に重要なことと認識しており、定期的に職員に研修を行うなどの対応をしています。また、火災や地震避難マニュアル及び浸水被害想定マニュアルを整備しています。新型コロナウイルスを含む感染症対策についてもマニュアルを作成し対応をしています。毎月、活動の中で防災訓練を行っています。保護者の皆様にもさくらキャンプで行っている緊急時の対応等についてより詳しい説明に努めていきます。より安心して過ごせる子ども達の居場所になれるよう、努めていきます。
20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8 53.30%	5 33.30%	2 13.30%	①避難先とかは分からないです②通園バスの置き去り事件などがあつた後も、送迎時の対応や事故防止の対策など行なっていることの説明は全くなくて不安が残りました。利用者にコロナ感染者が出たときも、対応についての説明はかなり少なかったと思います	
21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6 40.00%	8 53.30%	1 6.70%	①不明②わからない	
22	子どもは通所を楽しみにしているか	13 86.70%	2 13.30%	0 0.00%	①毎日楽しく通ってます②まだ通い始めたばかりで、週1回だけですが、毎週行くのが楽しみで通ってます	より個々のニーズをとらえながらもさくらキャンプの様々な人との交流を柱に療育の内容を深めていきます。今後も多くの皆様のご期待に応えていけるよう、スタッフ一同努力していきます。
23	事業所の支援に満足しているか	12 80.00%	3 20.00%	0 0.00%	①保護者や園への伝達事項などはもっと細かく行なって欲しいです	

放課後等デイサービスで築き上げてきたさくらキャンブラしさや児童発達支援事業に求められる療育の両立を目指し2022年4月に児童発達支援事業をスタートしました。コロナウイルス感染拡大の影響も受けながらの1年でしたが、関係機関、保護者の皆様のご協力をいただきながら運営していくことができました。また、放課後等デイサービスとの多機能形の運営の中で異年齢の交流の幅が益々広がりました。来年度はより療育の内容を深めていくとともに、保護者の皆様との情報の共有や保護者同志の交流の機会を増やし、一人ひとりの子どもの成長をともに見守り、成長を支えて行きたいと思っております。昨今の社会問題になっている子どもへの対応について、また送迎時の安全については、職員全体でより認識を深め、さくらキャンプへ通う子ども達とご家族がより安心して過ごせる事業所を目指していきます。